



木曾川下流自然観察会

<http://owari.eco.coocan.jp/kisogawa.html>

日時 2017年11月12 (日) 9:30~12:00 (共済)

参加者 一般:3名 (うち子ども0名)

指導員:3名

テーマ 「紅葉を楽しもう！」

野山は紅葉の季節。今年の紅葉は美しいとテレビで紹介されていましたが、地域差があるのか、この辺りでは桜は早くから葉が落ち、コナラなどは未だ緑で、今ひとつといったところです。

でも、138タワーパークには他所ではあまり見られないアメリカザイフリボク、ベニバスマモといった木が植えられ、独特な色合いが楽しめます。よく似た楓の仲間のハナノキ、アメリカハナノキ、トウカエデの葉をじっくり見比べ、ハナミズキ、モミジバフウ、ドウダンツツジ、ナンキンハゼ、イチヨウ、ケヤキ、ヤマボウシなどの紅葉・黄葉を楽しみながら回りました。

河原に出ると、先月まで地表を覆っていたクズなどの草がきれいに刈り取られ、そこに4ヶ所、砂が盛り上がった場所がありました。キツネの巣穴です。ここには昨年もありましたが、この4月に埋められてしまいました。キツネは隣接したクズの草原などに別の巣穴を掘って、ずっとこの辺りに棲みついていたものと推測されます。夜行性で姿を見ることは稀ですが、意外と人の近くで共存しているのですね。

回っている途中、ツグミの群れが飛び、ノスリが上空を旋回し、ジョウビタキがすく近くに飛来し、しっかりと姿を見せてくれました。来月は冬鳥の観察の予定です。 (報告:齋竹)



(アメリカハナノキ(左)とハナノキ(右)の葉)

<その他観察できたもの>

花:コセンダングサ、キダチコンギク、ブタナ、チチコグサ、シロタモ

実:クロガネモチ、コバノセンダングサ、ヤマノイモ、オニドコロ、モクゲンジ、サンシュユ

鳥:ダイサギ、アオサギ、キジバト、ホオジロ、カワラヒワ、シメ、コゲラ、シジュウカラ、エナガ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、スズメ、ヒヨドリ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

虫:キタキチョウ、モンシロチョウ、ツマグロヒョウモン、キタテハ、ヤマトシジミ、ウラギンシジミ、ベニシジミ、イチモンジセセリ、マユタテアカネ、アキアカネ、キンケハラナガツチバチ、オオカマキリ

その他:ジョロウグモ



(キツネの巣穴のある河原)



(キツネの巣穴)



(観察会のようす)